

ふれ愛にのうち



第2号

太田西ノ内病院広報誌・第2号

発行/財団法人太田総合病院附属太田西ノ内病院

編集/太田西ノ内病院広報委員会

発行日/平成13年3月20日

住所/郡山市西ノ内2丁目5番20号 TEL (024)925-1188

ホームページ: <http://www.ohta-hp.or.jp/>



太田西ノ内病院第四期整備計画

財団法人太田総合病院 副理事長
第四期増築工事建設本部長

太田 健三

今、我国の医療は、少子高齢社会と、より質の高い多様な医療ニーズの高まり等によって、いまだかつてない大変革期を迎えております。とりわけ国民医療費の高騰は、国家財政を圧迫しかねない状況下において、医療資源の有効活用による「医療の効率化」が課題となっています。一方、インフォームドコンセントや情報開示といった「患者さん本位」の医療サービスへの提供が期待されています。今後、第四次医療法改正を柱とした様々な施策が実施されることが予想されますが、医療界は、多くの課題を抱え21世紀を迎えた感があります。

さて、太田西ノ内病院は、平成元年第三期整備計画によって中町の本院の医療機能を移し10年余が経過しましたが、この間に県より「地域災害医療センター」「エイズ拠点病院」の指定を受けました。今回の計画はこれらに対応できる医療機能に整備し、県中、県南地区の中核病院としての使命を果たすことが主な目的です。さらに前述した医療環境の変化と21世紀の医療ニーズに応え得る病院づくりのため、昨年8月、太田西ノ内病院第四期整備事業に着手しました。

まず、「地域災害医療センター」は、大規模災害に対応できる医療の確保を目的としたもので、地下に自家発電装置、

受水槽及び備蓄倉庫を設けます。また圏内の救急患者搬送は毎年増加の一途をたどり、当院においても救急外来部門の狭隘化が進み、スペースの拡充を行います。さらに、患者さんが重症度に応じて診療を受けることができるように、一次救急と高次救命救急医療を行うところを区分することによって、多重事故、災害時等には、同時に何人もの患者さんに救急処置を行うことが可能となります。また、循環器病センターを救命救急センターに隣接した場所に移設してCCU（4床）を新たに設置します。この整備により、大規模災害時の対応とともに、救命救急医療の一層の充実強化を図ります。

次に、「エイズ拠点病院」としての整備ですが、血液疾患センターにクリーンルームを12室設置し、エイズ及び重度免疫不全等、血液疾患の治療向上を図ります。

ソフト面の整備について触れますと、太田西ノ内病院は、医師免許取得後の研修機関として臨床研修病院に指定され、若手医師の研修、教育に協力しています。さらに今回の整備計画では一歩進めて「地域医療研修センター」を設置します。このセンターは、地域の医師の方々をはじめ医療スタッフに「生涯研修」の場を提供するもので、医局研究室、地域医療

連携室や図書室に隣接してありますので、多くの皆様がご利用下さることを願っております。

建物の完成は平成14年3月の予定ですが、その後既存棟の改修を行うとともに、病床の再編、外来部門の整備、オータリングシステムの導入など医療の質的向上を目標に診療システムの再構築を図り、地域に開かれ共に歩む病院づくりに努力して参ります。

皆様のご指導、ご支援を切にお願いいたします。



第四期棟完成予想図

診療科紹介

産婦人科

産婦人科は元来妊婦分娩を主体とした診療科でしたが、近年分娩だけでなく女性の思春期・老年期までを対象とする総合診療科の役割になっていきます。

当科の診療は産科（周産期）、不妊、婦人科腫瘍、更年期、思春期など多岐にわたっています。また当院は総合病院として、NICU（新生児集中治療室）・小児外科・糖尿病科・膠原病科・循環器科などの専門内科があり、他科と連携をとりながら診療に当たっています。

基本的には、患者さんを安全に治療し、治療させていくことが第一ですが、患者さんのクオリティ・オブ・ライフ（生活の質）を考え、患者さんの希望も取り入れながら、患者さんにとって最善の治療法を考えながら治療に当たっています。

■産科

年間約1000件の分娩を取り扱っています。

自然分娩を基本としていますが、常に母児の安全を考えながら診療に当たっています。NICU、小児外科が充実していることもあって、いわゆるハイリスク妊娠（母児に危険度の高い妊娠）の方が集まってきており、妊産婦の母体搬送も多く、郡山の周産期センターの役割を果たしています。

早産、未熟児出産、合併症妊娠、妊娠中毒症、多胎などの他、前回母児の異常のあった症例、帝王切開既往の症例も多数集まっています。また、食道閉鎖、横隔膜ヘルニアなどの小児外科疾患について

ても母体搬送され、分娩後に手術を行なっています。

リスクの高い妊婦さんが多いため、帝王切開例も多く、約250例（1/4）は帝王切開分娩となっています。

しかし、リスクのない症例はなるべく自然な形で経膈分娩を基本としており、いわゆる社会的要因での誘発分娩はなるべく行わないようにしています。VBAC（帝王切開後の経膈分娩）の希望も条件が許せば受け入れています。

外来での妊婦健診においては毎回超音波を見て、児の異常を早期に発見できるように努力しています。

また、助産婦が「ひまわりクラブ」というコーナーを設けて妊娠・産褥、母乳などの相談に当たっています。

■婦人科

年間約350例の婦人科手術を行っています。

多いのは子宮筋腫、卵巣腫瘍ですが、子宮脱、子宮痛、卵巣痛、不妊関連の手術も多数行っています。

近年、当科では腹腔鏡下手術に力を入れていきます。腹腔鏡下手術は、侵襲が少なく、傷が小さくてすむため、術後の癒着も少なく、回復も早いという特徴があり、患者のクオリティ・オブ・ライフの観点から、今後ますます増加していくと思われまます。また、若年者にとっては将来の妊娠の妨げとなる癒着を最小限に押さえる意味からも必要であると思えます。

当科でも、卵巣良性腫瘍では2000



阿部州雄 田中幹夫 小澤由佳 高野忠夫
太田泰子 田村みどり 佐久間道子

年には47/60（約80%）が腹腔鏡下手術となっています。子宮筋腫も近年、LAVH（腹腔鏡補助下膈式子宮全摘術）を取り入れ、かなり大きな筋腫も開腹でなく膈式に摘出できるようになりました（2000年は26例施行）。

また、救急病棟の性格上、子宮外妊娠も多く、2000年には23例あり、そのうち20例（約90%）は腹腔鏡下で行い、施行後の正常妊娠例も散見されるようになりました。

子宮頸癌は癌検診の普及により早期癌が多くなり、2000年は23例で、子宮の頸部のみを切除する子宮頸部円錐摘除術を行っています。

■不妊

晩婚化、生活スタイルの変化、患者さんの意識の変化から、不妊を主訴とする患者さんも数多く受診しています。

一般外来でも受付けていますが、当科では毎週火曜日の午後に不妊外来を設け専門的に診察しています。

体外受精（顕微受精を含む）も施行しており、2000年は38周期施行し、4例妊娠しています。多忙なため、なかなか症例を増やせませんが、今後年間100例程度まで増やしたいと考えています。

■更年期

近年長寿となり、閉経後の人生も長くなっています。閉経後の生活の質と健康の維持のために閉経後も女性ホルモンを補うホルモン補充療法（HRT）が注目されています。

当科でも、金曜日の午後に更年期外来を設けています。

更年期障害のためのホルモン補充療法だけでなく、骨そしょう症、高脂血症、うつ状態などの治療も行っています。

■思春期

毎週火曜日に思春期外来を設けています。今後、カウンセリングに力を入れたいと思っています。

当科は現在、医師7名で診療にあたっていますが、仕事量が多く多忙をきわめています。

外来は1日100名以上の方が来院されるため、患者さんの待ち時間が長くなるのが悩みの種です。また、入院ベッドは50床ありますが、満床になることもめずらしくありません。しかし、腹腔鏡下手術の導入以来入院日数の短縮化がはかられ、平均在院日数は7.9日となっております。ベッドの回転をよくして、なるべく多くの患者さんが入院できるように心がけていきます。

今後とも当科のモットーである、安全な医療と患者さんの生活の質を高める医療をめざして頑張っていきたいと思えます。

西ノ内見聞録

ここでは、西ノ内病院の各病棟・外来・その他さまざまな部署に潜入し、その全容にせまってみたいと思います。

8病棟



8病棟スタッフ

患者さんの自立を目指し「思いやりの心で」
「気づきの看護を」

私達の働いている職場8病棟は2号館東棟4階にあります。脳梗塞など神経内科疾患の患者さん、腎臓に疾患のある患者さん、人工透析を受けている患者さん、リウマチ疾患などの患者さんが主に入院されている内科病棟です。

入院される患者さんの高齢化に伴い、日常生活の援助を必要とされている患者さんが多く、身体の清潔、食事、排泄の介助など、患者さんの基本的欲求に応え

るべく、個々にあった看護ケアを毎日徹底して行っております。

本館と比較すると建物が古く、施設面においてはやや暗いイメージがありますが、「この看護婦さんは明るく、やさしい、一生懸命やってくれるのでありがたい」という言葉が聞かれ、やりがいのある仕事に誇りを持って頑張っております。また、特定疾患の患者さんは入院退院をくり返され、罹病期間も長いいため、身体ケアばかりでなく心のケアにも気配りし、不安の解消に努めています。

看護の原点に戻り、患者さんとの「心のふれ愛」を大切に、スタッフ一同患者さんの自立に向けて、更に、思いやりの看護、気づきの看護が提供できるように日夜、看護に精進したいと思っております。

(佐藤富子)



ミーティング中のスタッフ

透析室



透析室スタッフ

「優しさの心」

透析室は、2号館東棟の南側に面しており、一日中日当たりが良く、明るく広い室内になっています。昭和54年に開設されて以来、透析を導入された患者さんは平成13年2月10日現在で、1129名になりました。昨年一年間の導入患者さんの数は186名でしたが、透析室のベッド数が30床のため導入患者さんをすべて受け入れることは困難な状況にあります。このため他施設に転院した患者さんも多数おります。現在、透析治療を受けている患者さんは104名で、平均年齢



仕事中の透析室の様子

は約61歳、その中で糖尿病を持つ患者さんは全体の約30パーセントを占めております。また、一般のサテライト施設と異なり入院患者さんの占める割合も20から30パーセントと高い比率となっています。透析治療は朝8時40分から穿刺を始め、午前と午後の部で約50名の治療を行っています。他にICU、CCUへの出張透析、時には結核病棟における隔離透析、さらには血漿交換療法、各種吸着療法などの特殊な治療も実施しています。

治療の要となる自己管理にあたっては透析導入から安定した維持透析まで、透析室スタッフはもちろんのこと栄養士やケースワーカーとの協力によりサポートしています。

今後も透析患者さんが安全で安楽な、より良い透析療法が提供できるよう担当医師7七名と看護スタッフ19名、ME4名にて「優しさの心」をめざし、他部門との連携をはかりながら携わってまいります。

(岡部美代子)

くすりの広場② 「薬の形と効き目の関係」



皆様は、薬の形の種類をどれだけたくさん思い浮かべることが出来ますか。錠剤、カプセル剤、散剤、注射剤など。身近な薬を想像してみてください。このような薬の形を剤形（さいけい）と言っています。では、なぜたくさん剤形があるのでしょうか。今回はそのお話をします。

薬の効果を発揮させるためには、薬の作用する部分に十分に成分を到達させる必要があります。つまり錠剤であれば、飲みこんだ薬がどうやって確実に、しかも安全に体内へ吸収させることができるかがポイントになります。

胃酸で分解されるような成分の薬では、胃ではなく腸にたどり着いて溶けるような工夫が必要です。また、降圧薬のように効き目を一定に、しかも長時間保たせたい場合は、ゆっくり溶けるような工夫を施したりします。カプセル剤も同様に、食道に対して刺激が強い成分などを包み込んで、胃内に安全に到達させる目的のものがあります。当然、飲みにくい粉や顆粒を飲みやすくするためにカプセルに

詰め込んでいる場合もあります。

よく熱が高いときや痛みがひどいときなど、坐薬を処方してもらうことがあります。坐薬は、内服薬より速やかにかつ確実に吸収される特徴があります。このように、薬を吸収させる部位によっても剤形が決まられています。例えば、喘息の治療には、肺に薬が行き渡るように吸入剤（エアゾル）がありますし、内服すると胃で消化されてしまうインスリンは注射剤で使います。つまり、それぞれの薬がなぜその剤形になっているかということには非常に深い理由があるということです。剤形と薬の効果について、少しはお解りいただけただけでしょうか。

ですから、錠剤やカプセル剤が飲みにくいからと言って、勝手に錠剤を噛んだりカプセルを外してはいけません。むやみに剤形を変えてしまうと、薬が一度に効きすぎたり逆に効かなくなったりと、本来の薬が持っている効果が得られない可能性があります。そればかりか、思わぬ副作用を招いてしまうことさえあります。

一般に錠剤の大きさは、直径8ミリ以上だと飲みにくく、それより小さいと摘まみにくいとされています。製薬会社は、それらも考慮して薬の大きさを決定しています。しかし、もし錠剤やカプセル剤でどうしても飲みにくい場合は、主治医や薬剤師に相談してください。同じ成分あるいは同類の成分の散剤がある場合は、そちらを用いることも可能ですし、錠剤を粉砕できるかどうかもある薬学的に判断して飲みやすい方法を探すことができます。どうぞ、お気軽に声をかけてください。

（朝倉俊成）

検査のいろかきと採血管シリーズ①

病院や健診を受け採血をした時に、なぜ採血管（試験管）に1本だけでなく2本も3本も血液を採るのか不思議に思ったことはありませんか。（茶色キャップ、紫キャップ、黒キャップなど）

現在、血液を材料とした検査は数百種類以上あります。検査材料には、検査の目的に応じて血液を一度凝固した後に分離した血清を利用する検査と、凝固しない状態（全血・血漿）で検査するものがあります。それでは、色とりどりのキャップを付けた採血管を紹介しましょう。



- 茶斑色 ● 血液が自然に凝固した後に、分離した上清（血清）で検査をします。感染症検査や、生化学的検査（肝機能検査、腎機能検査、中性脂肪など）を含む数十種類の検査ができます。
- 灰色 ● 主に血糖を検査します。（抗凝固剤入り）
- 紫色 ● 赤血球数、白血球数、血小板数などを測定します。（抗凝固剤入り）
- 黒色 ● 血管が傷ついたときなど、止血が正常に働くかどうかを検査します。（抗凝固剤入り）
- 青色 ● 血管内の血栓の有無を調べるための、専用採血管です。
- 橙色 ● 赤血球沈降速度（血沈）を測定するための専用採血管です。（抗凝固剤入り）
- 緑色 ● 生化学的検査など、十数種類の検査ができます。特に、即時検査結果が必要な場合に使用します。（抗凝固剤入り）
- 赤色 ● 血液型検査などに使用します。

※抗凝固剤とは、血液を固まらせないためのものです。このように検査の目的に応じて色々な抗凝固剤を選択する必要があるため、数本の採血管に採血することになります。

採血され、採血管に入った血液はどこへ行くのでしょうか？次号からは、血液を取り扱うそれぞれの担当係に説明をもらいましょう。

（大知里京子）

私たちが具合が悪くなったりケガをすると保険証を持って病院を受診し、会計をして帰りますが、医療費全体のしくみ注意点について簡単に述べてみます。

①医療保険制度のしくみ

保険証は保険制度の基本で昭和36年に日本国民は何らかの医療保険に加入することになり、保険料を納めればそのあかしとして保険証を交付されいつでも保険医療を受けられるようになりました。

医療費は、医療行為ごとに国によって決められており、病院会計では治療に要した費用のうち保険証に記載の一部負担割合相当額を支払い、病院は残額を保険請求として保険証発行元である保険者へ請求することになります。(実際は審査機関経由)

②保険証の確認はなぜ毎月必要か
 保険者の数が多く本人が気づかないうちに保険証の記号番号が変わることがあります。保険証が確認できないとその分も受診者への請求となります。当院では毎月100人以上以上保険資格なしで請求書が戻されてくるのが現状です。どうぞ月一回の保険証確認は受診者、病院、審査機関、保険者のためでもあることをご理解下さい。

③公費負担医療制度について
 病気の中には国などの補助があるものがあり、「結核予防法」「更生育成医療」「精神保健に関する法」「養育医療」「特定疾患医療」「生活保護による医療扶助」などが該当します。

医療費のしくみ

④保険証で扱えないものとは

病院で保険証で扱えないものもありますのでご注意ください。

- (1) 仕事や通勤時のケガ→労災保険
- (2) 日常生活に支障のない美容形成→自費
- (3) 正常な妊娠出産→自費
- (4) 健康診断、予防注射→自費
- (5) 保険証使用に条件のあるもの
- (6) 交通事故→保険者に届けが必要
- (7) けんか、暴行→保険者に届けが必要

⑤高額医療費の軽減方法とは

医療費を一ヶ月63600円以上支払った時は、保険者への申請により超えた額が還付される高額療養制度があります。(平成13年1月改正あり)

⑥医療費の領収書のみかた

病院発行の領収書の点数を参照して下さい。一点は10円換算となります。その全額に対し負担率が30%ならそれが負担額となります。(10円未満は四捨五入) この他に外来には薬剤負担金、入院には食事負担金が発生する場合があります。

医療費の計算は、実際にはかなり複雑で同じ診療行為に思えても月の一回めか、二回めかで点数が異なることもあり会計が変わります。交通事故(自由診療)・労災事故の医療費は別体系となります。

医療費が高額になり精算できないと思われる場合は事前にご相談下さい。また医療費について不明の点はいつでもご照会下さるようお願いいたします。

(富永 善弘)

彩食健美

◆菜の花ご飯



春の訪れを思わせる食材が店先に出回る季節となりました。中でも菜の花はカルシウムやビタミンC・鉄などが多く含まれ、栄養面ではほうれん草も顔負けの緑黄色野菜です。

菜の緑が濃くつぼみが開いていないものを選び、アクがあるので熱湯でゆでてから和え物や吸い物の具にして匂いの味を楽しんで下さい。つぼみは、2〜3日で開いてしまうので買ったからすぐに使うと良いでしょう。

今回はさわやかな苦みと鮮やかな緑を楽しむ「菜の花ご飯」を紹介します。

【作り方】

- ①米は炊く30分前にといでザルにあげ水気をきっておきます。
- ②菜の花はよく洗い、下の方の葉を取り除き大きい葉はちぎって分けておきます。
- ③熱湯に塩を加え1分ほど茹で冷水にたっぷり水気をきいたら2〜3cmに切っておきます。
- ④炊飯器に米：水3合、だし昆布・酒・塩・ちりめんじゃこを入れ軽く混ぜ普通に炊いてください。
- ⑤卵に砂糖・塩を加え炒り卵を作ります。
- ⑥炊きあがったら昆布を取り出し菜の花と炒り卵を加えさっと混ぜ、再びふたをして5分間蒸らします。

【材料】〈4人分〉

米	3合
だし昆布	10cm
酒	大さじ2
塩	小さじ1
卵	2個
(砂糖・塩)		
ちりめんじゃこ	30g
菜の花	80g

エネルギー〈1人分〉470kcal



おかべ皮膚科クリニック



太田整形外科クリニック



クリニックタウン富田

やまさわ内科



オープンシステム 情報ネットワーク

太田西ノ内病院では、患者さんに質の高い医療を受けていただくために、開業医の先生方と連携をすすめています。ここでは、太田西ノ内病院オープンシステムの登録医療機関、登録医師のご紹介をしていきます。

太田整形外科クリニック



院長 太田健二

昭和56年 三重大学医学部卒業、同大学整形外科教室入局
昭和60年 三重大学大学院終了
その後、三重大学医学部付属病院、市立伊勢総合病院、山田赤十字病院などの関連病院に勤務
平成5年4月 (財)太田総合病院付属太田記念病院勤務
平成7年7月 太田整形外科クリニック 開業



太田先生(前列中央)とスタッフのみなさん

所在地/〒963-8041 郡山市富田町不動前50
電話/024-921-1114
FAX/024-933-4506
診療科/整形外科・リハビリテーション科
休診日/木曜日午後、第3木曜日、日曜・祝日
診療時間/月・火・水・金曜日 午前9時～12時
午後2時～6時
木曜日: 午前9時～12時
土曜日: 午前9時～12時
午後2時～4時

病床数/なし
往診/あり 訪問診療/なし

登録医から

「ふれ愛・にしのうち」創刊おめでとうございませう。

日頃、緊急手術や入院が必要な患者さんなどで大変お世話になっており、改めて御礼申し上げます。当クリニックの方針として「人への優しさ、思いやり」を掲げ、つねに相手(患者さん)の立場に立って、どのような接し方をすればその患者さんに満足していただけるのか、ということを考えながら診療にあたっています。

小さな診療所を訪れる患者さんの「痛み」という訴えは、じつに様々で、心の悩みが身体の痛みとして現れることも多いようです。注射、手術などの侵襲のある治療を好まない方も多く、整形外科というよりは、整形外科という感覚で、ペインクリニックを行っております。

個人での診療はじつに細かいもので、病診連携という言葉に甘えて今後とも面倒をおかけすることが多々あると思いますが、よろしくお願いたします。

所在地/〒963-8041
郡山市富田町不動前48
電話/024-933-4112
FAX/024-933-4883

診療科/皮膚科
休診日/木曜日午後・日曜・祝祭日
診療時間/月・火・水・金曜日
：午前9時～12時
午後2時～6時半
木曜日：午前9時～12時
土曜日：午前9時～12時
午後2時～4時

病床数/なし
往診・訪問診療/あり

おかべ皮膚科クリニック



岡部先生(左から2人目)とスタッフのみなさん



院長 岡部 秀子

昭和43年 福島県立医科大学卒業
昭和45～56年 同大学附属病院皮膚科所属
昭和56～平成7年 (財)太田総合病院勤務
平成7年7月 おかべ皮膚科クリニック開業

登録医から

14年間お世話になった太田病院を巣立ち、富田町に診療所を開設し早や6年目に入りました。不安を抱えながらの開院でしたが地域にも馴れ、落着いて診療が出来るようになったと思っております。

ステロイド外用が主だったアトピー性皮膚炎の治療に、大きな進歩がありました。昨年からは、成人対象に免疫抑制外用剤が使えるようになった事です。使用法がまだまだ難かしい外用剤ですが、顔の病変に悩む成人にとっては、大きな福音になった事は間違いありません。又、環境整備、スキンケアも大切な事です。時間をかけ話し合い、皮膚症状の改善に役立つよう心がけております。

在宅看護の方が多くなり、依頼があれば往診もしております。褥瘡が大半ですが、褥瘡も、外用剤を変える事で治りが良くなる事もあり、きめ細い治療の必要性を感じております。

診断のつかない疾患、治療のうまくいかない疾患も多く、病診連携で親切に対応していただき感謝しております。

やまさわ内科

所在地/〒963-8041 郡山市富田町不動前51
電話/024-938-4171
FAX/024-932-5566

診療科/循環器科・消化器科・呼吸器科・内科・小児科

休診日/木曜日午後・日曜・祝祭日
診療時間/月・火・水・金曜日：午前9時～12時
午後2時～6時
木曜日：午前9時～12時
土曜日：午前9時～12時
午後2時～4時

病床数/なし
往診・訪問診療/あり
その他/各種健康診断・予防接種



院長 山澤 正則

昭和56年 自治医科大学医学部卒業
昭和63年 福島県立猪苗代病院内科科長
平成4年 自治医科大学循環器内科助手
平成6年 太田記念病院循環器科部長
平成8年4月 やまさわ内科循環器科開業
平成10年10月 院名変更「医療法人やまさわ内科」へ



山澤先生(左端)とスタッフのみなさん

登録医から

当院は、今春で開院5年を迎えます。この間、太田西ノ内病院のほとんどの診療科に患者さんが御世話になっております。その際、詳細な御返事を頂き大変勉強になりました。感謝しております。

太田西ノ内病院にも地域医療連携室ができ、さらに病院全体で病診連携に力を入れていただき非常に心強く感じております。実際に当院ではCT、MRIなどの検査、糖尿病の栄養指導などを行っていただいております。地域医療連携室のスタッフの方々の努力により検査の依頼や紹介もスムーズに行っていただきとても助かっております。事前に予約して検査を受けられるため、患者さんもCTなどの検査を抵抗なく受け入れてくれます。糖尿病、高血圧、高脂血症など食事療法が必要な患者さんも専門的な指導を受けることができ、より高いレベルの治療が可能となりました。患者さんを中心とした医療を進めるためには診療所と病院の資源を有効に活用し連携をさらに強める必要があると思います。

太田病院に対する地域の患者さんの期待は非常に大きいものがあります。今後も益々、連携を密にして、患者さんのための医療を実践していきたいと思っております。

★21世紀の申し子たち★

質問

- ①生まれた時の感想
- ②名付けの理由
- ③子どもに願うこと

太田西ノ内病院で生まれた赤ちゃんの中から、毎回紹介していきたいと思います。

小林 圭 くん

データ

- 2001年2月18日
16時46分生まれ
- 体重2970g
- 父：小林基彦さん
母：小林茂子さん



中山 翼 くん

データ

- 2001年2月25日
22時21分生まれ
- 体重2795g
- 父：中山貴昭さん
母：中山由美さん



圭くんとお母さん(左は伯母の早苗さん)

- ①やったあ。もう痛くなくて済む。
- ②上の子が突然赤ちゃんの名前、けいくんがいいといった。
- ③優しくて思いやりのある子になってくれれば、うれしいです。



翼くんとお母さん

- ①やっと会えた。元気で安心した。
- ②大きくはばたくようにのびのびと育ててほしい。
- ③思いやりのある子になってほしい。

どちらのご両親とも、お子さんが生まれて、家族の絆がより強くなったとおっしゃっておられました。

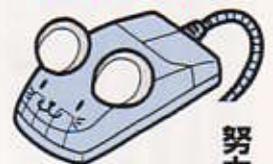


予約センター

当院では、少しでも待ち時間を少なくするため、予約診療を各科で検討しておりますが、3月1日より「形成外科」の予約がスタートしました。これによって、初診の方以外はほとんど予約となるため、かなり待ち時間は解消されると期待しております。すでに、予約制をとっている糖尿病科、消化器科、循環器科と合わせて、4科で予約ができるようになりました。皆様どうぞご利用ください。尚、詳細につきましては本館一階予約センターにてお尋ね下さい。

形成外科 予約診療開始

編集後記



努力は報われるのか

安積高校野球部が、悲願の甲子園出場を果たした。誰も予想もしていなかった21世紀枠での選出である。—努力は報

われたのか—

先日、私の高校時代の同級生が突然亡くなった。38才の男性。子どもはまだ幼い。—努力は報われなかったのか—

田村亮子は、過去2度のオリンピックで苦杯をなめ、3度目に「初恋の人」に出会った。—努力は報われなかったのか、報われたのか—

今頃の時期になると、入学、進学、就職といった話題が巷を賑わす。同時に、入進学を目前に控えた若者の事故のニュースも多い。

春という季節は、光が暖かく、華やかである。その分、陰はより暗く寒々として見える。そして、自分自身が光になるか、陰になるかは努力次第であるが、必ずしも努力が報われるとは限らない。いずれにしても、自分に運と才能があることを信じ、努力し続けるしかない。

(佐藤 浩徳)

太田西ノ内病院広報委員会

委員長 佐久間秀夫
委員 吉成 妙子・遠藤めぐみ
朝倉 俊成・後藤 桂子

吉田 雅子・荒川 幸徳
木原 均・久下 薫
佐藤 浩徳(幹事)